

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年2月9日

事業所名 豊橋市こども発達センター 保護者等数(児童数) 5人 回収数 5人 割合 100%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	0	0	0	・色々工夫しており、問題ないと思います。	・法令を遵守したスペースを確保しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	1	0	0	・昨年までのように、ゆり組担当の理学療法士が個別訓練も担当した方が相談しやすいです。	・児童発達支援管理責任者は専任である必要があるため、今年度は個別訓練の担当ができませんでした。今後、児童発達支援管理責任者の数が増えるなど、ゆり組担当の理学療法士が担当できる状況になった場合に再検討します。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	0	0	・基本的な療育の部屋において、子ども本人にわかりやすいようになっているとは思いません。	・重症心身障害児を対象としていることから、安全性や快適性を優先した環境としていますが、より子ども本人にわかりやすい環境となるよう工夫していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	5	0	0	0	・客観的かどうかは判断が難しいです。	・できるだけ子どもの課題が客観的に分析できるよう、個々に合わせたアセスメントを多職種で行うようにしています。 ・児童発達支援計画は、保護者の想いをベースとして、子どもの課題に対する具体的な支援内容を取り入れるようにしています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	0	0	・「地域支援」に関しては思いつきません。	・「地域支援」としては、進路先となる特別支援学校との連携を軸とし、その他必要に応じて地域の保健師、他サービスの提供事業所等と連絡を取り合うことを行っています。時間的、空間的に切れ目のない支援を心掛けています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	0	・問題ありません。	
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4	1	0	0	・様々な活動をしていただき感謝しています。 ・個別のニーズとしては判断しがたいです。	・それぞれの活動プログラムの中で、個々のねらいを定めるようにしています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	2	2		
保護者への	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	1	0	0	・はっきりとは覚えていませんが、契約書に不満があったような気がします。	・丁寧に、わかりやすい説明を行います。不明な点があればいつでもお尋ねください。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5	0	0	0		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	2	0	0	3	・関係者・関係機関との連携による支援が行われているかがわかりません。	・家族支援プログラムはゆり組講座を中心に計画しています。内容については毎年検討し、より役立つものになるよう工夫しています。 ・家族支援の中の関係者・関係機関による支援は、それぞれの相談支援専門員を通して子どもの支援全体を確認、共有する他、進路先である特別支援学校との情報共有することなどを行っています。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	0	0	0	・発作や姿勢等、色々相談にのってもらえています。課題の内容も覚えてしています。	・引き続き、子どもの状況や課題を共有できるようきめ細やかな支援を行います。
⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	0	0	0	・都度対応して頂いています。定期的な頻度は増やすとよいと思います。	・懇談以外にも相談できる機会を設けることを検討していきます。	

説明等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	0	0	・ゆり組講座で実施してもらっています。	・引き続き、ゆり組講座で保護者同士の連携を支援していく他、父母の会の必要性についても検討します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	0	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	1	1	1	・会報、ホームページ等は不足していると思います。 ・自己評価の結果を公表してください。	・会報はありませんでしたが、今後、活動の様子を伝えるためのお便りの発行を検討していきます。 ・ホームページは随時更新していきます。 ・今年度から自己評価の結果をホームページ上で公表します。
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	0	0	0		
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	1	0	1	・避難訓練を実施していることは知っていますが、マニュアルがあるかどうかはわかりません。	・各種マニュアルは策定していますが、保護者への周知が不足しているため、周知する機会を設けます。
満足度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	0	0	0		
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	5	0	0	0	・ゆり組に行くのが嬉しそうです。	・引き続き、子どもたちが楽しめる療育を提供できるよう努力します。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	5	0	0	0	・支援時間と日中一時支援の受け入れ増加を希望します。	・支援時間については、年齢を考慮すると現状で適当であると考えています。 ・日中一時支援事業の受け入れは児童発達支援事業の利用者数などにより調整しています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。